

いこまタウン ミーティング

令和7年5月24日

生駒市役所



本日の流れ

I 市長からまちづくりについての説明

1. 生駒市の現状と課題
2. 生駒市のまちづくりビジョン
3. ビジョンを具体化する令和7年度予算
4. 生駒駅南口のまちづくりや生駒山を活かした
まちの活性化

II 質疑応答

I 市長からまちづくりについての説明



1. 生駒市の現状と課題



いきなりですが、想像してください

生駒市に住んで良かったことは、
何ですか？

市民が感じている、生駒市に住み続けたい理由

閑静な住宅地だから

自然環境が豊かだから

買い物など日常生活が便利だから

いまの住居に満足しているから

通勤・通学が便利だから

| 生駒市への評価

- 政府のSDGs未来都市(R1) に選定
- 小学校・中学校の学力は奈良県、全国と比較しても
トップレベル
- 刑法犯罪認知件数・交通事故発生件数
(人口1,000人当たり)は県内12市で最少水準
- 平均寿命は奈良県、
全国と比較しても、
高い (特に男性)



SDGs未来都市
IKOMA



各種自治体ランキングでの高い評価

●シティブランド・ランキング (全国の働く世代2万人に「住みよさ」を調査)

奈良県 1 位 ・ 関西 1 0 位 ・ 全国 4 7 位

(回答者が20人以上の366市区をまとめたランキング)

(出典)住みよい街2024(日経BP総研)

●シビックプライドランキング (まちに対する愛着・誇り・共感・継続居住意向、他者推奨意向からスコアを出したもの)

奈良県 1 位 ・ 関西 7 位 ・ 全国 2 8 位

(関東圏と関西圏の人口10万人以上の151自治体中)

(出典)シビックプライド調査2024(読売広告社)

その結果…

子育て世代の転入超過（R5）：89人

（25歳～44歳）

（出典：住民基本台帳人口移動報告）

市内での定住意向率：88.9%

（出典：令和6年度生駒市市民実感度調査）

市民による推奨度：7年間で10%上昇

（出典：平成27年度生駒市市民満足度調査・令和4年度生駒市市民実感度調査）

一方で、課題も浮き彫りに ⇒

| 生駒市の課題（子育て支援・教育）

● 少子化の急激な進行

出生者数

1,011人(2013年)



610人(2023年)

(出典：奈良県保健衛生統計)

● 多様な学びの必要性

不登校者数(人口千人あたり)

小学校 8.0人(2019年)



24.0人(2023年)

中学校 37.1人(2019年)



58.0人(2023年)

(出典：教育指導課資料)

● 高齢化の急速な進行

高齢化率

25.4% (2015年) ➡ 29.7% (2025年推計) ➡ 37.6% (2050年推計)

(出典：生駒市人口ビジョン改訂版)

● 介護・認知症への不安

- ・ 要支援・要介護認定率は上昇傾向
- ・ 認知症高齢者数は2035年にピーク(約7,800人)を迎える

(出典：生駒市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画)

● 移動への不安

- ・ 「暴走老人」を契機に、自動車免許の自主返納機運高まる
- ・ 自家用車では移動ができない人の増加に対応するまちづくりが急務

●域外就業率が**高い**(働く場があれば地元に残りたいニーズに応えられていない)

生駒市 51.5%(全国4位)

王寺町 41.86%

三郷町 40.91%

(出典：令和2年国勢調査 就業状態等基本集計)

●共働き世帯の増加

- 25～39歳の女性労働者が大幅に増加
- それでも本市の女性就業率は全国や奈良県平均より低い
- 創業・兼業・テレワークなどの多様な働き方、地域での就労などの確保

●高齢者の就労拡大、若年層の激減

- 65歳までの雇用義務化(定年延長)
- 18歳人口の急減 → 雇用確保、デジタル化等による効率化

● 地震に対する備え

- 能登半島地震等による市民の防災意識の高まり、不安の拡大
- 東南海トラフ地震（30年以内発生確率80%程度）、生駒断層帯
→ 防災リュックなどの整備率 30%以下

● 気候変動による影響

1日平均気温の年間平均(奈良県奈良市)

1993年	→	2023年
14.3℃		16.6℃

1日平均気温の月間平均（8月：奈良県奈良市）

1993年	→	2023年
24.6℃		28.9℃

<気象庁公表データより>

- 熱中症による健康被害 R3：約600人 R4：約1,000人

→ 脱炭素の施策優先度 24位

（出典：奈良県消防救急課報道発表）

課題に対応するための

2. 生駒市のまちづくりビジョン



新しい働き方を増やす

地域で働く人の増加につなげる
〔起業・創業、副業支援、ワークシェアリング、
女性活躍、農業、観光、ニュータウン再生等〕

▶ 12万人全員をアントレプレナーに！

住む

豊かな住まい方を広げる

住まい方を地域課題の解決や
新たな価値創造につなげる

〔生駒版まちの駅、官民連携での子育て環境づくり、
地域共生社会、脱炭素、スマートシティ等〕

▶ 誰一人「お客さま」にしない！

働く

楽しむ

多様な暮らし方を楽しむ

豊かな自然、公園、文化資産、公共施設など
地域資源の活用によって、滞在空間の増加に
つなげる

〔芸術祭や音楽祭、公園利活用、市民活動等〕

▶ まちをセルフプロデュースする！

多様な生き方・暮らし方が叶う豊かなまちに転換

生駒市のVision「自分らしく輝けるステージ・生駒」

「ベッドタウン」を卒業し、次の50年に向けた「令和時代の住宅都市」の実現

| 1. こども・子育て支援、教育

■産後ケア事業の充実

出産後、1年未満の母子に対して、安心して子育てができるよう、ショートステイ（宿泊型）、デイケア（通所型）を実施し、R7年度から新たにアウトリーチ（居宅訪問型）を実施

■産前産後ホームヘルプサービス

妊婦や産後1年未満の産婦を対象に、民間のホームヘルプサービスを利用できるクーポン（1,000円×20枚）を配布

■生殖補助医療・先進医療の治療費助成の拡充

一般不妊治療に加え、生殖補助医療（体外受精・顕微授精等）や保険適用外の先進医療についても補助対象とし、不妊に悩む夫婦等の経済的負担を軽減

■壺分幼稚園のこども園化

令和9年度の開園に向けて壺分幼稚園園舎の解体工事等を実施

| 1. こども・子育て支援、教育

■時代の変化に対応する力を身につける新しい学び

- ✓ 自分で決める主体性
 - ✓ 個別・協働の学び
 - ✓ 教科を横断する探求的な学び
 - ✓ 得意・好きを通した学び
 - ✓ 自分たちで解決する力
- ➡
- **自由進度学習**
(生駒南小学校)
 - **持続可能な開発のための教育(ユネスコスクール)**
(生駒小学校)



■より多様な学びの場の確保

- いきいきほっとルーム、のびのびホットルーム両施設とも、小学生・中学生が利用できるよう対象を拡大
- 市立小・中学校10校に校内サポートルームを設置
 - ✓ 教室らしくない教室、自分のペースで学べる空間
 - ✓ 学びの創造につなげるICTの活用
 - ✓ 自分の好きを見つける体験活動



| 1. こども・子育て支援、教育

■小・中学校屋内運動場空調設備整備事業

熱中症対策及び避難所の環境整備のため、小・中学校の全ての屋内運動場への空調整備を実施



■オーガニック給食の実施

地産地消や環境への負荷を考える取組の一環として、オーガニック給食を体験する日を設定

2. 地域共生社会の実現

■生駒市立病院開院10周年

- H27年6月 開院
 - R6年4月 生駒地区医師会に加入
 - R7年6月 10周年
- 令和9年4月から**20床増床**予定

(主な実績)

- 分娩数 246件(R5年度)
- 救急件数 3,163件 応需率 95.1%
- 他病院に先駆け、コロナ専用病床を整備し、積極的に受入れ
- 経営の黒字化



公益財団法人 日本医療機能評価
機構による「**病院機能評価**」の
認定を取得

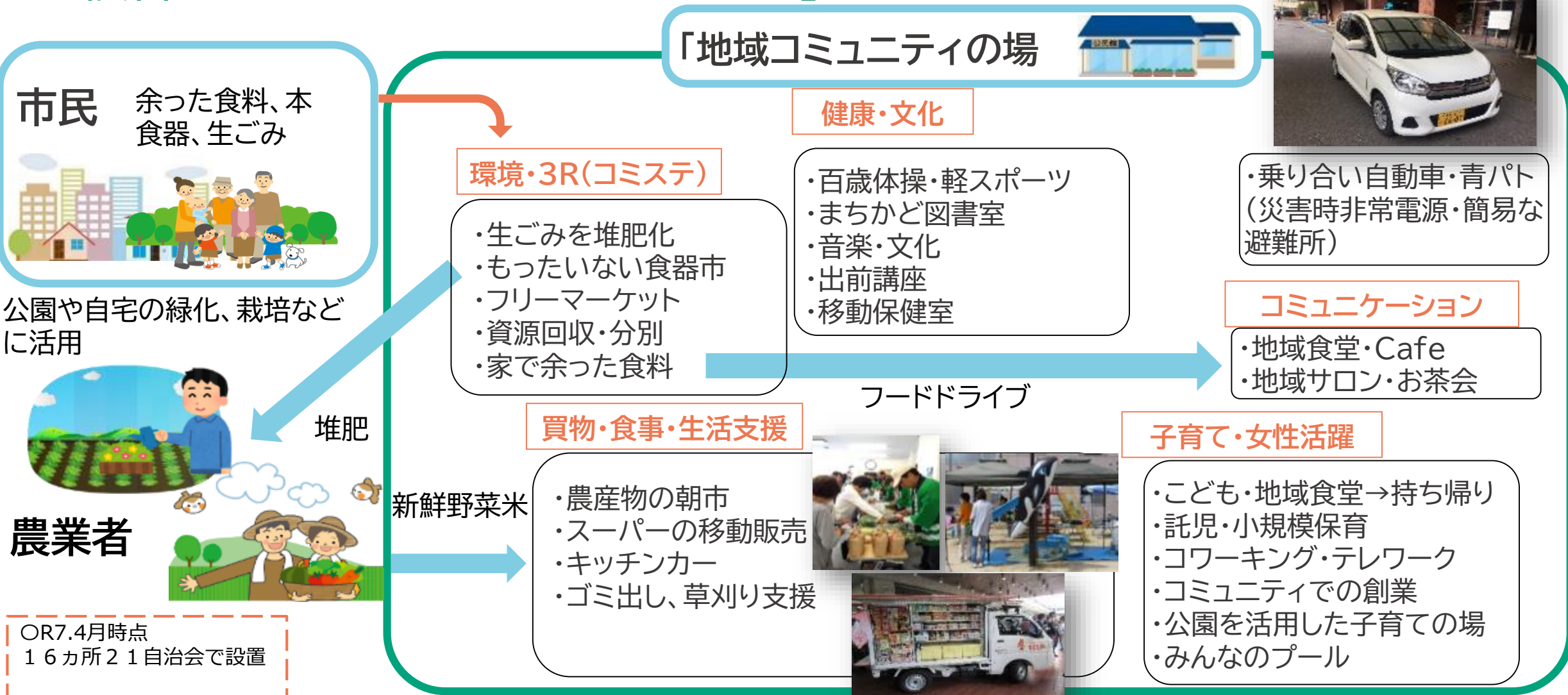


■生駒市立病院開院10周年式典

令和7年6月15日（日） 午前9時30分から たけまるホール

2. 地域共生社会の実現

■複合型コミュニティ「まちのえき」



地産地消、移動支援、地域活性化を、地域の協創で実現！

3. 経済の活性化

■ IKOMA LOCAL BUSINESS HUB (ILBH)

- ・ 創業・第2創業、パラレルキャリア(複業)の支援
- ・ 2年連続で**100名以上**の受講希望者
- ・ これまでで**5件**の起業・創業につなげる



■ 市内中小企業の人材確保等総合支援事業

- ・ 深刻な人材不足を課題として抱えている市内中小企業を総合的に支援
 - ✓ 専門人材とのマッチング支援
 - ✓ 人材採用・人材育成にかかるコストへの補助金／賃上げした事業者への補助金

■ 大阪・関西万博2025への出展

- ・ 奈良先端科学技術大学院大学との連携によるブース出展
- ・ 「お茶」をテーマとした県外市町村との連携による出展
- ・ 生駒中学校吹奏楽部と天理大学雅楽部によるコラボ演奏
- ・ 対馬ウィークでの島・都市のこどもたちの交流学習



4. 防災対策

■総合防災システムの導入

- ・ 災害情報を収集・分析・共有し、一元管理が可能となる本市独自の「総合防災システム」を導入し、4月から始動
- ・ 災害発生時の正確な被害情報の把握、避難所情報の閲覧、迅速な対応方針の決定、災害情報の発信等の効率化を図る

■総合防災訓練の実施

- ・ 災害対処能力の強化を図るため、市民や関係機関との合同訓練を実施
- ・ 災害対策本部訓練、避難所設営訓練、防災マルシェ、避難所宿泊訓練、防災講演会、帰宅困難徒歩訓練 等

■避難行動要支援者管理システムの導入

- ・ 避難時に支援を要する高齢者等における個別の避難計画を作成するにあたり、オンライン上で作成
- ・ 将来的に安否確認や避難所運営、被災者支援システム等との情報連携を担保

■段ボールベッド、パーティション等の避難所資機材の充実



5. まちの拠点形成

■学研高山地区第2工区のまちづくり

- 学研高山地区南エリア
R 8年度の**事業認可**に向けて土地区画整理準備組合の運営
- 学研高山地区ゲートエリア
土地区画整理準備組合の設立に向けてまちづくり協議会の運営
- 学研北生駒駅北地区
R 7年度中の**事業認可**に向けて土地区画整理準備組合の運営



■生駒山を通じた観光振興

生駒山を西の高尾山に

- 東大阪市、観光関連団体、生駒市で構成する「生駒山ブランド推進協議会」
- 生駒山上遊園地にフォトスポット、山頂プレートを設置し、**「山のとっぺんの映えスポット」**に
- 生駒駅南口参道周辺を市の玄関口及び宝山寺の門前町にふさわしいにぎわいと趣のある街並み空間として景観づくりを進める



6. デジタル化など施策を支える各種取組

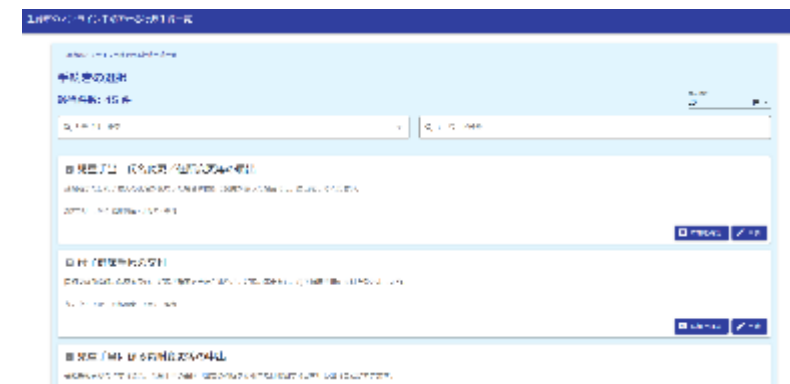
デジタル化

■ 施設予約システムの構築

- 生涯学習施設、スポーツ施設、学校体育施設の利用に当たって、オンラインで予約申請、キャッシュレスで利用料の支払いができる予約システムを構築し、R7年度中に運用開始予定

■ オンライン申請できる行政手続一覧の市HP開設

- 市の行政手続でオンライン申請ができる手続を掲載
- 手続は順次拡大予定



SDGs

■ 脱炭素住宅都市モデルの実現（脱炭素先行地域）

- 国からの補助金を活用し、萩の台住宅、ひかりが丘をモデル地区とした既存住宅地、公共施設、自治会集会所及び民間施設に太陽光発電設備と蓄電池の設置促進
- 災害時の防災対策にもつながる

広報・広聴

■ e-広聴プロジェクト（デジタルききみみポスト）

- 「いつでも」「どこでも」「簡単に」意見が言えるシステムを導入し、政策に活用

4. 生駒駅南口のまちづくりや生駒山を活かしたまちの活性化



| (1)生駒駅南口のまちづくり

生駒駅南口エリア・・・“いこみな” エリア

イメージロゴマーク



- ①びっくり通り
- ②イコマサウスモール
- ③参道筋
- ④さくら通り
- ⑤グリーンヒルいこま

Mission

生駒市のミッション

このまちで暮らす価値を、ともにつくる

◆ 生駒駅南口の特徴

商店街がおおくある

人情味あふれる人づきあいが残っている

古き良き昔ながらの建物が残っている

◆ 生駒駅南口の課題

にぎわいの低下

空き店舗の増加

商店街の機能低下



生駒駅南口エリアプラットフォームの設立と活動

構成：まちづくりに関わる地域団体等(商店街・自治会・
商工会議所・金融機関)・有識者(奈良先端大)・
生駒市



(R5. 2設立)

エリアプラットフォームの活動イメージ

商店街にゆっくり
過ごせる場所を
作りたい

相談

まちの魅力が
高まるイベントを
開催したい

相談

生駒駅南口エリアプラットフォーム

目的

まちの魅力創出や価値の向上を公民連携で推進

役割

ビジョン実現に向けた調査や検討・事業実施・事業支援

協力して実施

開催支援



憩いの場を作る社会実験



にぎわいイベントの実施

| 生駒駅南口みらいビジョンの策定

生駒駅南口みらいビジョン

= 公民が共にめざす生駒駅南口の将来のまちの姿や取組方針

- 市民アンケート、意見交換会を複数回実施
- 「みらいミーティング」(計3回)で議論を重ねる
- エリアプラットフォーム(計3回)で作成

市民アンケート	2回
街頭アンケート	2回
地権者アンケート	1回



第1回生駒駅南口みらいミーティング



街頭市民アンケート

生駒駅南口みらいビジョンの概要

<将来像>

文化や商い、暮らしが息づき、
すごしやすく関わりやすいまち

<テーマ、目標・取組方針>

①都市空間

居心地のよい名が通りでつながり、
ウォーカブルで、滞在したくなる

②暮らし

暮らしの質を高める機能が集まり、
住まいの循環の起点となる

③商い・観光

このまちの歴史・文化に触れられ、
新たな生駒らしい商いを生み出す

④子ども

子どもの成長に寄り添い、
子どもが過ごす場所がある

①都市空間



②暮らし



協創・対話

誰もが気軽に参加でき、
関わり、みんなで行き届く

③商い・観光



④子ども



プラットフォーム等によるこれまでの取り組み

- 道路を利用した新たな**滞留空間を創出**する社会実験
- 遊休不動産を活用した**チャレンジショップ**の仮設
- 歩車分離**をして安全で歩きたくなる空間創出に向けた社会実験



都市空間

滞留空間の創出



商い観光

チャレンジショップ
サクラサク

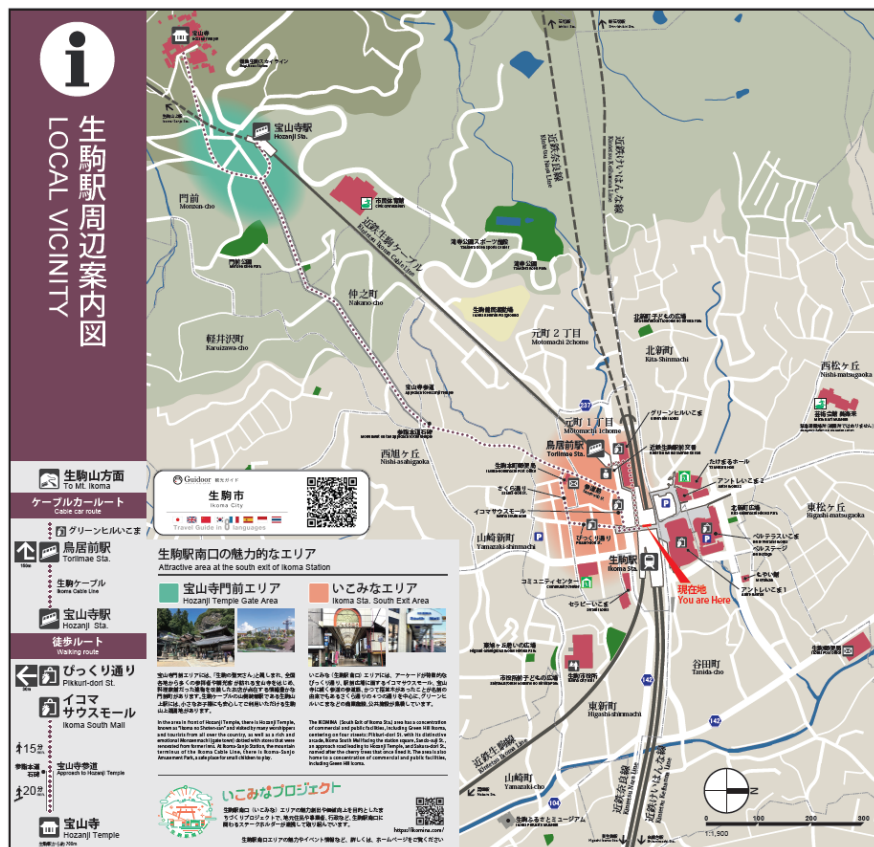


都市空間

歩車分離の社会実験

これまでの取り組み

- 観光客、来街者向けサインの設置
- 最新技術のARを活用した鳥居の復元



商い
観光

生駒駅正面改札前サイン



商い
観光

AR鳥居

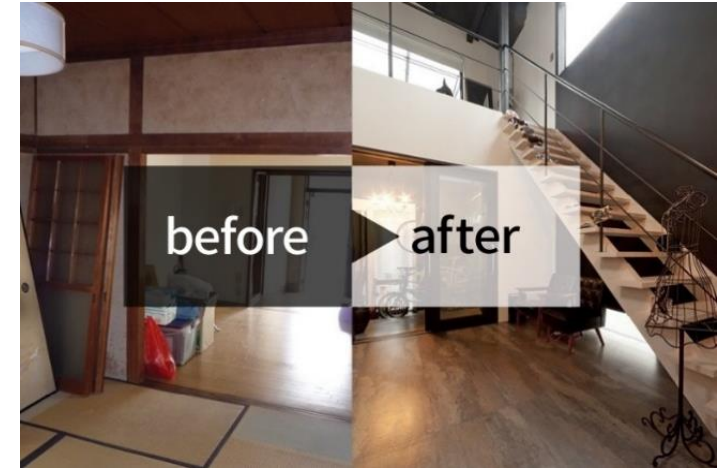
今年度(令和7年度)の取組み

“居心地が良く歩きたくなるまちなか” に向けて

定期的なイベント、チャレンジ空間の創出、公共空間
(デッキ・駅前通り)でのマルシェなど



- 生駒駅周辺の交通量・通行量調査
公共空間整備に向けた基礎調査
- エリアリノベーションプロジェクトの実施
一般財団法人地域総合整備財団(ふるさと財団)の「まちなか再生事業」
に採択
生駒駅南口エリアで活動したいという想いを持つ人から、遊休不動産を
活かしたエリア価値向上につながるプロジェクトを募集
- 生駒駅周辺の**公共空間整備**のための基本構想策定
宝山寺参道・さくら通りをはじめとする駅周辺の道路空間の整備に
関する基本構想



エリアリノベーションのイメージ

いこみなエリアの将来イメージ

滞留空間の常設化 公民

社会実験の結果を受け、常設の滞留空間を一部整備



整備イメージ例

道路空間の美装化 公

居心地が良く歩きたくなるまちなかに向けた整備



整備イメージ例

空き店舗のリノベーション支援 (継続) + 自然発生 公民⇒民

引き続き、空き店舗のリノベーションを支援して、出店を決意した人等による個性的な店舗がエリア内に徐々に生まれる



出典:国土交通省HP

空き店舗のリノベーションによる新規出店イメージ

民間事業者による建替え 民

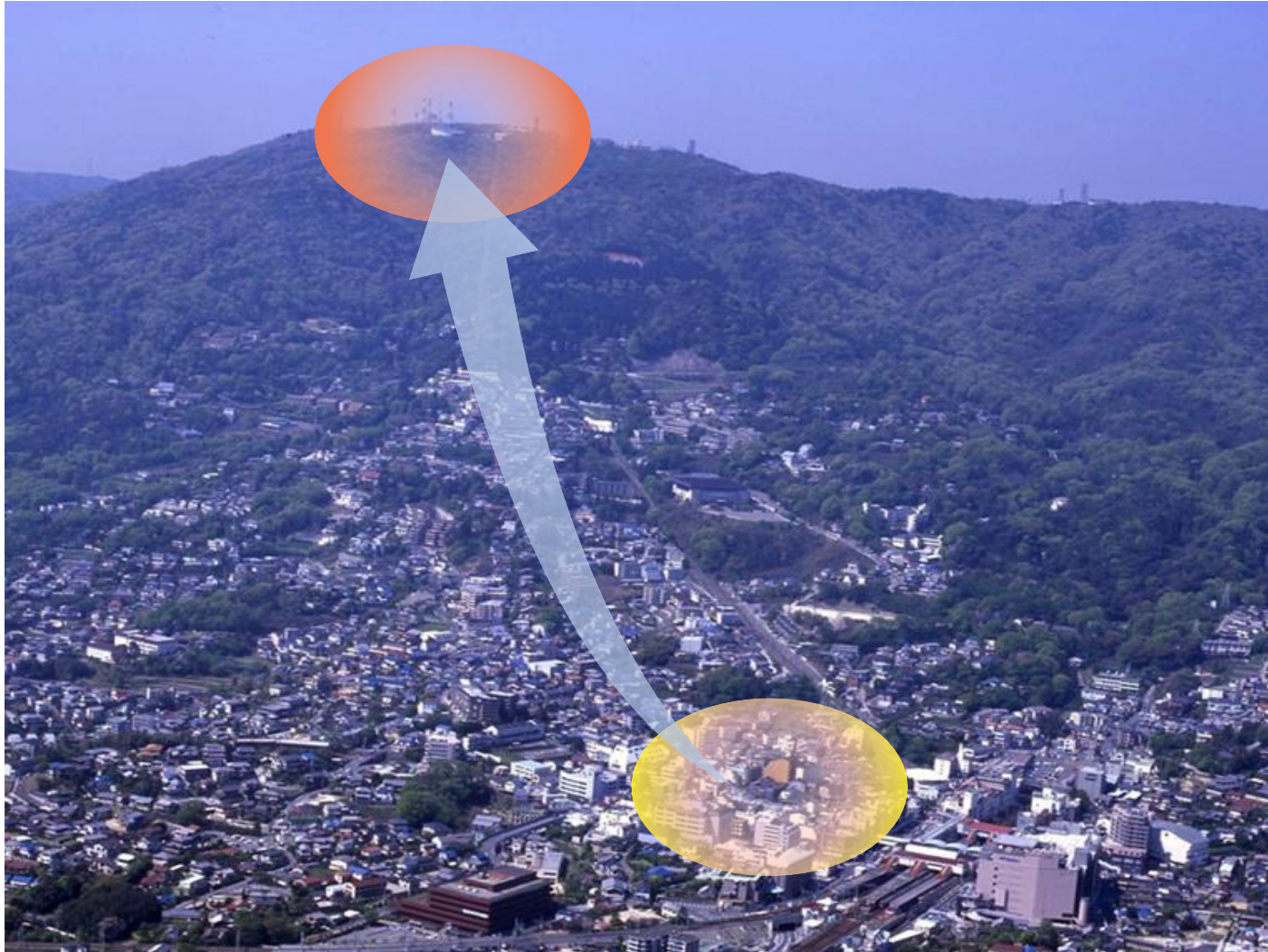
1階(低層階)はアクティブユース、上層は集合住宅等への建替え



出典:国土交通省HP

1階(低層部)が店舗の集合住宅イメージ

| いこみなエリアの将来イメージ



- 宝山寺参道や生駒山との連動
- 市内外からの人の流入を増やす

| (2) 生駒山を活かしたまちの活性化

世界一登山客の多い山、ご存じですか？



生駒山と似た都市近郊の山として価値を確立した成功例

| 生駒山と高尾山の3つの類似点（高尾山にも負けてない？）

生駒山



高尾山



1. 標高が類似

<生駒山642m ÷ 高尾山599m>

ちょっと高い

| 生駒山と高尾山の3つの類似点（高尾山にも負けてない？）

生駒山



高尾山



2. 電車で登頂できる。

生駒山

梅田駅から生駒駅 約40分

難波駅から生駒駅 約20分

生駒駅から生駒山上駅 約12分

ちょっと近い

高尾山

新宿駅から高尾山口駅 約1時間

高尾山口駅から高尾山上駅 約5分

| 生駒山と高尾山の3つの類似点（高尾山にも負けてない？）

生駒山



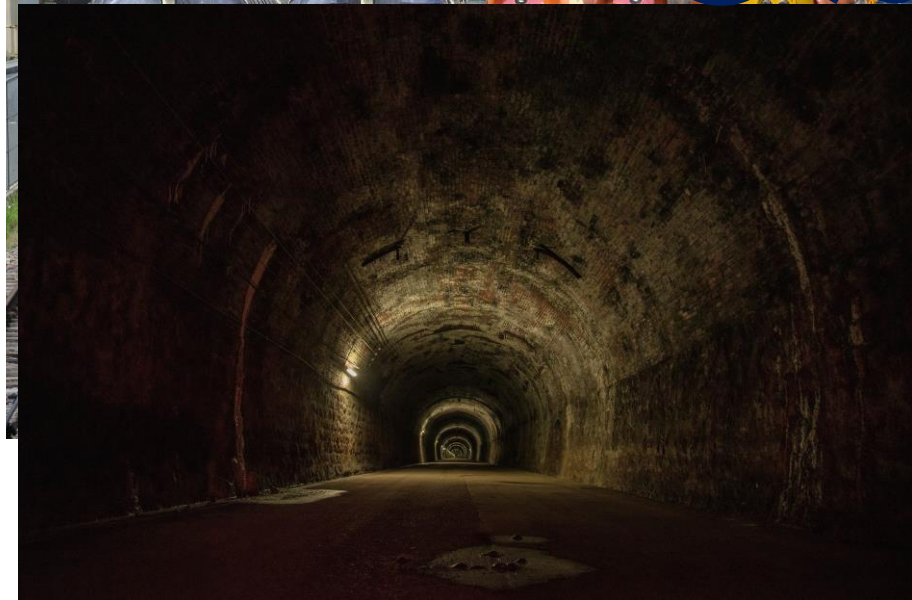
高尾山



3. 寺社仏閣やテーマパークなどの観光施設が立地

施設毎の来訪者数
ちよつと多い

| 生駒山の方がすごいところもたくさん！



- 市内外から来てもらうための努力、工夫が**不十分**

宿泊施設、飲食店、イベントなどのコンテンツ

- P R、分かりやすい**情報発信**

P Rすべきコンテンツの育成・整理

Instagram、XなどのSNS・メディアへの露出

- 地域などとの**連携**

宝山寺や近鉄、周辺店舗、事業者、地域住民

「生駒山を西の高尾山にする」ためにやるべきこと

(1) コンテンツの充実

生駒山ブランド推進協議会＝生駒市、東大阪市、近鉄、関係者と協力して生駒山の魅力を開発



生駒山フォトスポット新設(R6)



生駒山ナイトレストラン(R4)



免許取ったらいこまやまいこ！
企画(R6)

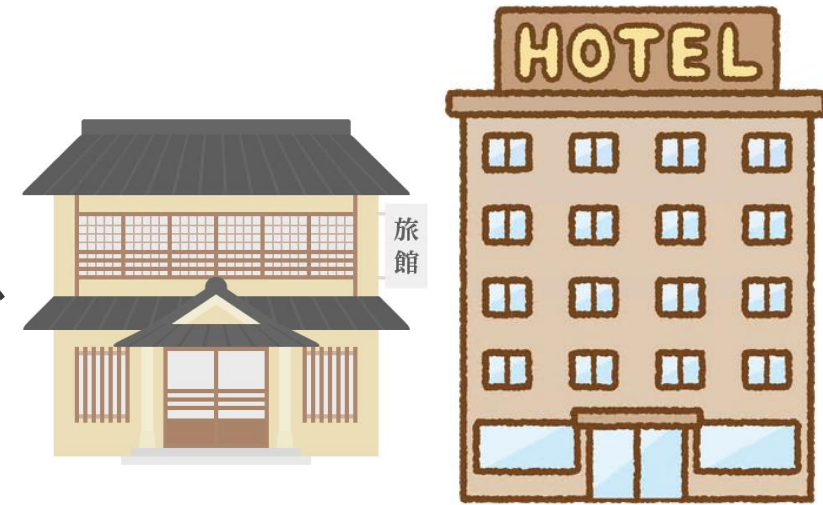
➡ 生駒山への**集客**、**リピーター**につながるような
コンテンツをさらに増やしていく

「生駒山を西の高尾山にする」ためにやるべきこと

(2) 宿泊施設の充実

- 市内には19施設(旅館8 + 民泊8 + 民宿2 + 公共施設1)があるが、少人数の受入れが主体
- 大阪・奈良へのアクセスの良さや観光資源の豊富さ、インバウンド需要伸長から**ポテンシャルは高い**
- 本市の魅力を発信し、**宿泊施設(ビジネスホテル、旅館、民泊など)**を誘致

(候補地：生駒駅前、学研高山第2工区、宝山寺参道、生駒山上)



(3) 宝山寺参道の活性化

- **宝山寺**や参道沿いの店舗、地域住民などと連携し、昔のような**にぎわい**を生み出す
- **ILBHの卒業生**にも関わってもらい、商い手づくりを促進



「生駒山を西の高尾山にする」ためにやるべきこと

(4) 駅周辺の飲食店等の充実

- インバウンド等の観光客にも対応できるよう、**駅周辺の飲食店等を充実**
- **商業エリアへの新規出店に係る補助金**の積極的な活用を促進



(5) 情報発信等のPRの充実

- **生駒駅前に観光案内所(旧おちやせん)を設置**(8月初旬オープン予定)し、現地におけるサポートを充実
- 様々な媒体を使って、観光資源やコンテンツ等の**情報発信を積極的に展開**



- ✓ 生駒駅周辺のお気に入りのお店を見つけ、
人に勧めてください！
- ✓ 生駒駅周辺でのイベントや観光に関する取組に
担い手として積極的に参画をお願いします！
- ✓ 市内外の人への笑顔やひと言のおもてなしを
お願いします！

| さいごに 中地区は市の発展の核となる地域

中地区は、
◆市の玄関口で、市内唯一の都市拠点を有する地域
◆中地区の発展は市域全体の発展につながる



中地区の発展には、市が進める市民・事業者と連携したまちづくりが不可欠！

中地区・生駒市のさらなる発展に向け、
「協創」のまちづくりを進めましょう！

ご清聴ありがとうございました



II 質疑応答

